

# プレス発表資料

平成27年3月13日  
鶴岡工業高等専門学校



## スパイバー株式会社と 先進素材講座を開講いたします

平成27年4月より、鶴岡工業高等専門学校で「先進素材」講座が開設されます。この講座はスパイバー株式会社とともに、本校の高分子合成技術を基盤としたバイオマテリアルの高機能化に関する研究を行うものです。本講座では鶴岡高専ならびに鶴岡メタボロームキャンパスのスパイバー株式会社にて教育・研究活動にあたります。本講座の設置により、本校が世界をリードするバイオマテリアル開発拠点になると期待されます。さらに、本講座の提供する起業家精神を育む教育プログラムと本校の推進する国際交流教育活動を通して、社会を変革できる意欲あるグローバルリーダーを世界に、地域に送り出すことも目的としています。

### 講座の概要

スパイバー株式会社は、世界最大規模の構造タンパク質原料生産設備を保有し、構造タンパク質の分子設計から原料生産・繊維化・試作評価までひとつの拠点で一貫して行うことができる世界唯一の組織です。

本講座において、本校の高分子・材料科学関連の教員と連携しつつ、本校の学生・地元企業の技術者に対して材料化学・高分子化学の基礎及び応用に関する知識・技術を教授します。また、全国高専教員研究者、庄内地域の大学、企業連携、ならびに鶴岡メタボロームキャンパス内の共用ファシリティを最大限に活用し、上記目的を遂行します。

### 実施体制



鶴岡高専  
校長  
加藤 靖



実施機関

スパイバー(株)  
代表執行役  
関山和秀



### 研究体制

- 鶴岡高専 佐藤貴哉教授(研究総括)
  - 鶴岡高専 森永隆志准教授(実施責任者)
  - 鶴岡高専 上條利夫准教授(連携責任者)
  - スパイバー(株)研究員数名
  - 鶴岡高専 新規採用准教授(講座責任者)
- <事務支援> ●鶴岡高専総務課企画・連携係  
●スパイバー(株)

### 連携体制

<高等専門学校機構>  
全国高専教員研究者集約



<地域連携センター>  
鶴岡高専  
地域連携センター長  
田中浩教授(H27.4.1~)

庄内地域の大学・企業  
鶴岡メタボロームキャンパス内設備の活用



(お問い合わせ)

鶴岡工業高等専門学校 総務課課長補佐 今野 浩美 電話:0235-25-9159

スパイバー（株）との連携講座設置に関する挨拶

この度、平成 27 年 4 月 1 日より、先進素材講座（Advanced Material 講座）を鶴岡高専連携講座として設置することになりました。本連携講座では、共同研究テーマ「人工的に合成されたクモ糸のタンパク質（フィブロイン）など、バイオマテリアルの高機能化に関する研究開発」を本校教員、卒業研究生、企業技術者と連携して実施します。本講座の研究を通して、本校の機能高分子・材料関連の技術レベルの向上が期待できます。さらには学生・地元企業の技術者に対してこれらの技術の基礎及び応用に関する知識・技術の教授が可能となり、高専全体のプレゼンス向上につながります。

関係各位の今後のご支援をよろしくお願い致します。



校 長  
加 藤 靖

校訓

# 自 学 自 習 理 魂 工 才

自ら学び自ら思考しながら、目先のことだけにとらわれず、その基本となる原理を深く考え、実践を通して工学のセンスを身につける

基本教育目標

豊かな人間性と広い視野を持ち、社会人としての倫理を身につける  
あらゆる学習を通じて思考力を鍛え、創造力に富んだ技術者になる  
専門分野の基礎を良く理解し、実際の問題に応用できる能力を培う  
意思伝達及び相互理解のため、十分なコミュニケーション力を養う